

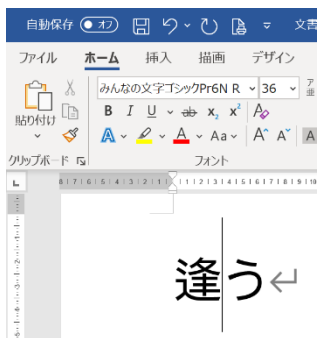
IVS を使った異体字変換

1. 環境

- OS : Windows10
- アプリ : Word バージョン 2011
- IME : IME パッドまたは ATOK
- フォント : みんなの文字ゴシック Pr6N R

2. 手順：サンプル文字「逢」 → 「逢」

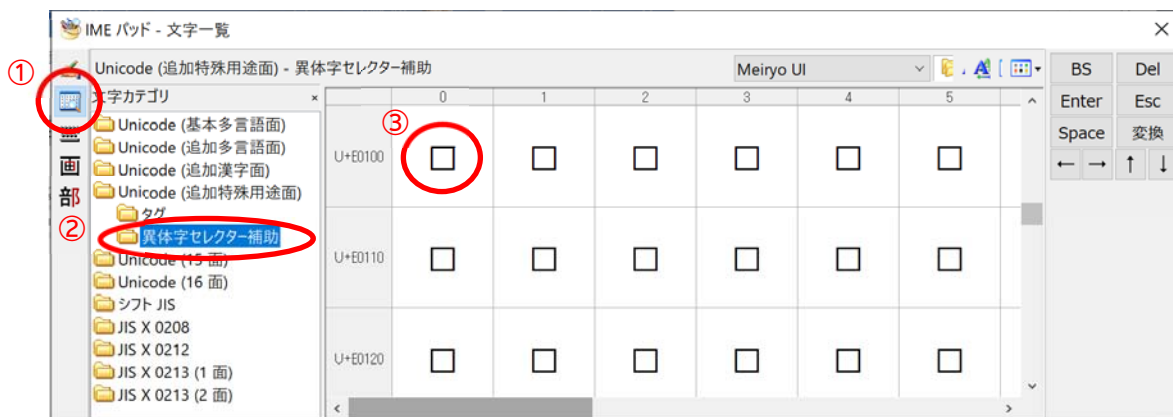
1) 漢字を入力し、漢字のすぐ右隣にカーソルを持ってくる



2) IME の文字パレットを起動し、VS (U+E0100) をコピーする [注]

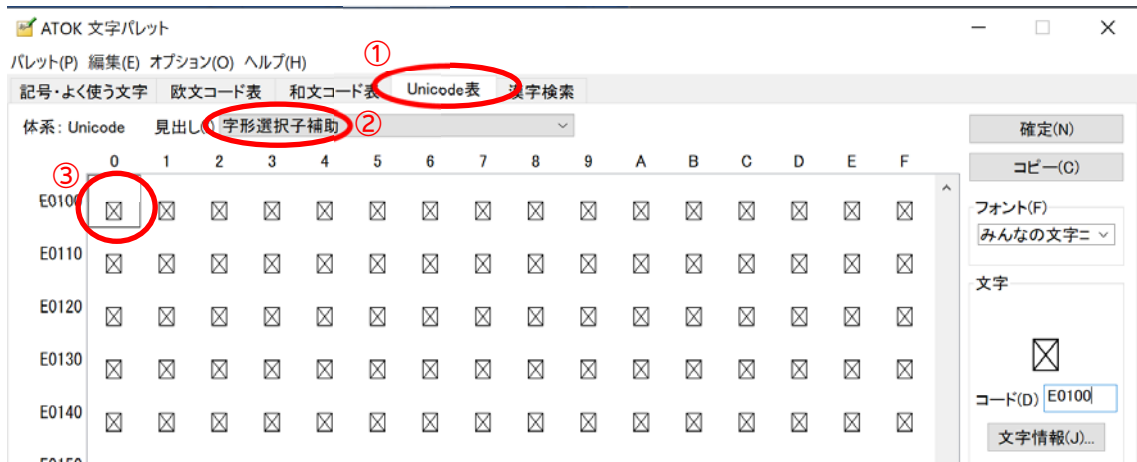
a) IME パッドの場合

- ①画面左の [文字一覧] を選択
- ②文字カテゴリの中から、[Unicode(追加特殊用途面)]-[異体字セレクター補助]を選択
- ③U+E0100 をクリックする



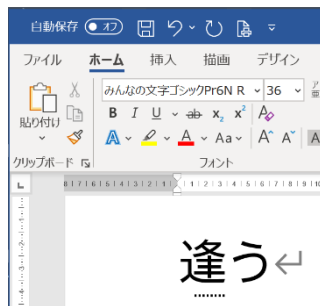
b) ATOK 文字パレットの場合

- ①Unicode 表を選択
- ②見出し [字形選択子補助] を選択
- ③U+E0100 を選択しコピー (Ctrl+c) する



3) Word に U+E0100 の文字コードを貼り付ける

- a) IME パッドの場合、U+E0100 をクリックした時点で Word 上の文字が変換されるので、Enter キーを押して確定する
- b) ATOK 文字パレットの場合、Word 上でペースト (Ctrl+v) すると文字が変換される



[注意] VS のコードは基底文字および変換後の文字によって違います
詳細は Unicode コンソーシアムの Web ページにある
Adobe-Japan1 の IVD (Ideographic Variation Database) を参照してください。
https://unicode.org/ivd/data/2007-12-14/IVD_Charts.pdf

[IVD の見方]

変換したい文字

9022	逢	逢	逢
基底文字コード	E0100	E0101	E0102
	Adobe-Japan1 CID+1133	Adobe-Japan1 CID+8266	Adobe-Japan1 CID+13408